



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS
THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

KANAZAWA YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN 920-0998

<http://sophiruka.sakura.ne.jp/saigaways/>

国際会長主題 「ともに、光の中を歩もう」 “Let Us Walk in the Light - Together”
アジア太平洋地域会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」 “Respect Y's Movement”
西日本区理事主題 「2022 年に向けて “心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ”
“Healthy mind & healthy body make healthy club”
中部部長主題 「愛し合い、助け合い、心はいつも青春」
金沢犀川クラブ会長主題 「ワイズの輪を広げよう！」

会長：北 肇夫、副会長・会計：澤瀬 諭、書記・直前会長：平口哲夫

今月の聖句：「あなたがたも聞いているとおり、『隣人を愛し、敵を憎め』と命じられている。しかし、わたしは言っておく。敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい。

新共同訳聖書 マタイによる福音書 5章 43節～44節

2017年10月強調月間

B F E F

国際組織の一員であることを再認識し、BF/EFの目的を理解しましょう。

金澤市郎国際・交流事業主任（京都クラブ）

☆☆☆10月第一例会案内☆☆☆ バーベキュー特別例会 日 時：10月12日(木)19:00～21:00 会 場：焼肉の店「大同門」 金沢市片町 1丁目9-13 会 費：5,000円程度以内（実費精算） 準 備：澤瀬ワイズ ***プログラム*** 司 会：竹中ワイズ 開会・点鐘：北会長 ワイズソング：一同 今月の聖句：司会者 ゲスト紹介：司会者 今月のハッピーバスデイ：北会長 該当者なし。 食前の感謝：平口ワイズ —— 会 食 —— 事業委員会報告：各委員 ニコニコタイム：澤瀬ワイズ 閉会点鐘：北会長 *例会に使用済み切手、アルミ缶、ワイズ用布製品をご持参下さい。 《金沢 YMCA のホームページ》 http://sophiruka.sakura.ne.jp/kanazawaymca/index.html		☆☆☆9月例会報告☆☆☆ [第一例会] 9月24日(日)12:30～16:00、金沢港・大野町ヤマト軒パーク内醬蔵(ヒシガウ)で昼食、からくり記念館などを見学、参加者/北・北メネット・澤瀬・澤瀬メネット・竹中・竹中メネット・平口・平口メネット・三谷。[第二例会]9月28日(木)19:00～21:00、竹中チャペル、参加者/北・澤瀬・竹中・平口・三谷。 秋の全市一斉美化清掃 10月15日(日)7:00～8:00、新桜坂緑地(W坂)、主催/金沢市町会連合会、協賛/石交会・金沢犀川クラブ合同。 今月の聖句について 「復讐してはならない。民の人々に恨みを抱いてはならない。自分自身を愛するように隣人を愛しなさい。わたしは主である。」(旧約聖書レビ記19章18節)。当時のイスラエルの人々にとって、「隣人」とは同胞のことであり、敵になりえる異邦人は含まれていない。しかし、主イエスは敵をも愛しなさいと命じられる。私たちがどうしていなめないようなことを、主イエスはなぜ求められるのか。「あなたがたの天の父の子となるためである。」～「だから、あなたがたの天の父が完全であられるように、あなたがたも完全な者となりなさい。」(45節～48節)。不完全な私たちを愛してくださる“神の愛”のゆえに、「敵を愛し、自分を迫害する者のために」祈ることができるようになるのである。 11月の当番 司会：澤瀬、準備：竹中
--	--	---

当クラブ	9月出席者	9月出席率(正会員)	B F ポイント	ニコニコタイム
正会員 4名 広義会員 0名 功労会員 1名	正会員 4名 功労会員 1名 メネット 4名 マゴメット 2名 ビジター 1名 ゲスト 2名	4÷4×100 メーキャップ 0名	前月繰越切手 3,572g 9月分切手 0g 今年度累計 切手 3,572g 現金 0円	前月累計 6,950円 9月 0円
合計 5名	14名	100%		今期累計 6,950円

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

◆ 9月メット強調月間特別例会報告 ◆

竹中 丈晴

9月第一例会は毎年メットさんと一緒に参加するという企画になっており、今年は大野町のヤマト糀パーク“醬蔵”とカラクリ記念館などを散策した。

醬蔵(ヒシホグワ)の「発酵食美人食堂」での昼食は、一般の食堂ということ considering、いつものセレモニーなどは省略し、それぞれ歓談しながら食事を堪能した。昼食後、隣接の糀蔵でおかみさんによるガイトがあり、今年で106年を迎えたヤマト醤油の歴史や糀を使った発酵食文化のあれこれをお聴きした。



(ヤマト糀パークにて若女将によるガイトを聴く)

その後近くの“大野からくり記念館”に車で移動した。江戸時代の発明家の大野弁吉の「からくり人形」などが展示してあるが、写真機、望遠鏡、発火器なども発明した「日本のダ・ビンチ」大野弁吉の記念館にしては展示品が少ない感じがした。最後にユニークな木造建築の中庭で記念写真を撮り、現地解散した。



(大野からくり記念館の中庭で記念撮影)

今回の参加者は各会員のメットさん、中部メット事業主査の數澤さん、元会員・メットの瀧平さんご夫妻、澤瀬ワイズのお孫さん二人、総勢14名であった。

◆ 第21回中部部会&金沢クラブ創立70周年記念式典に参加して ◆

北 肇夫

9月17日(日)~18日(月・祝)、金沢ニューグランドホテルで中部部会&金沢クラブ創立70周年記念例会が開催され、当クラブから澤瀬・平口・北の3名が参加、筆者は前日のフェローシップアワーにも参加した。

当日未明、大型の台風18号が石川県に大接近、主催者側や参加者を大いに心配させたが、当地にはほとんど被害はなく、参加者のキャンセルは若干出たものの参加者数100名の大会に乗り、盛況であった。



(パナーセレモニー、右から3人目が筆者)

当日の行事は、午前中の金沢城・兼六園ツアー、午後1時からの中部部会、金沢クラブ創立70周年記念式典、懇親会と続き、午後5時にお開きとなった。

来賓のお三方(次掲写真: 右から西日本区理事大野勉氏、金沢市長 山野之義氏、金沢YMCA理事長 朝倉秀之氏)からは壇上でご挨拶いただいた。



記念講演では、加賀友禅作家の毎田仁嗣氏が加賀友禅の制作過程や京友禅との違いなどについて平易に、かつ詳しくお話くださった。

懇親会では、顔見知りの方も多く来場され、交流を重ねることができた。アピールタイムでは、各部・各クラブの皆さんが趣向を凝らして区大会・部会・クラブ周年式典をアピール。行事全体の運営やおもてなしの心が伝わる大変良い企画であった。



(講演、毎田仁嗣氏)



(懇親会、横笛演奏する藤舎真衣氏)

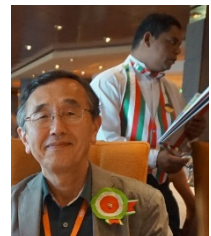
◆ ロシア・バルト海クルーズ体験記(7) ◆

平口 哲夫



上掲の写真は、2015年8月25日、エストニアのタリン港に停泊中のMSCオーケストラ。現地時間16:00、サンクトペテルブルクに向けて出港。

その日の夕食は「イタリアの日」とかで、赤・白・緑色の物を身につけて参加。私は平口メットが船内アート&クラフト教室でつくったもので間に合わせた。



下掲の写真は、デッキ6/7のCONVENT GARDEN THEATREで21:30から開演されたショの一場面。



(つづく)